岐阜県中津川市立坂下小学校

ふるさと坂下と共に生き・高まる学校

ひとりだち

令和８年度　　第８号　　１０月２２日

学校の教育目標

ひとりだちできる子になろう

- **さ**わやか　あいさつ
- **か**っぱつ　発言
- **し**っかり　そうじ
- **た**のしく　運動
- ♪ひびく　歌声

全国学力・学習状況調査の結果から

4月に実施した全国学力・学習状況調査（対象：6年生）の結果が公表されました。本校の結果から、以下のような傾向が見られました。

「国語」は、全国の平均正答率に対して、本校の正答率は少し上回る結果となりました。特に得点が上回った問題としては、「話の構成を考えることができるかどうかをみる問題」「自分の考えが伝わるように表現を工夫することができるかどうかをみる問題」「話や文章の種類とその特徴について理解することができるかどうかをみる問題」でした。これらの問題は、主に「話すこと・聞くこと」の領域に関わる問題です。本校の児童は「話すこと・聞くこと」の力をつけていることがわかります。授業の中で「仲間との交流の場面」や「自分の言葉で表現する場面」を意図的に取り入れている成果だと考えます。得点が下回った問題としては、「情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができるかどうかをみる問題」がありました。情報を整理したりノートのまとめたりする指導をていねいに行っていきたいと思います。

「算数」は、全体的にみると、全国の平均正答率をやや下回っていました。得点が上回った問題は、「示された情報を基に、数量の関係に着目して、条件に合う時間を求めることができるかどうかをみる問題」でした。「数と計算」「測定」の領域では、力をつけています。得点が下回った問題としては、「直方体の体積の問題」「割合の関係が正しく表されている図を選ぶ問題」など、「図形」や「変化と割合」の領域です。今後もこれまでに学んだことを繰り返し指導していきたいと思います。家庭学習での復習も大切にしていただけるとありがたいです。

また、「質問紙」では、「毎日朝ごはんを食べる」「自分にはいいところがある」「先生はいいところをほめてくれる」「夢や目標がある」「困っている人がいたら進んで助ける」「いじめは絶対だめ」などの項目で全国平均を大きく上回りました。一方、「パソコンやタブレットの学習利用」や「学んだことを次につなげる」という項目は全国平均を下回りました。今後も学び方の指導に力を入れていきたいと思います。

